



2025 PhotoReport

はたちのつどい

対象年代 ▶ 平成16年度生まれ
 該当者数 ▶ 462人
 出席者数 ▶ 355人(出席率 76.8%)

1月11日、令和6年度はたちのつどいが市民文化センターアクロスで開催され、355人が参加しました。

会場周辺では、真新しいスーツや華やかな振袖に身を包んだ若者たちの、旧友との再会を喜ぶ姿や記念撮影をしている姿が見受けられました。

式典後半では、市内中学校の卒業アルバム内にある写真で作成したスライドショーを上映。懐かしい写真の数々に、参加者は、友人たちと顔を見合わせ、笑い合いながら当時を振り返りました。

誓いの言葉（一部抜粋）

私たちは本日、二十歳という人生の大きな節目を迎え、新たな一歩を踏み出すこととなりました。この特別な日を迎えることができたのは、私たちを支え、見守り続けてくださった家族、友人、先生方、そして地域の皆さまのおかげです。どんな時でも私たちを見守ってください、コロナ禍という予期せぬ事態の中でも、励ましの言葉や温かい眼差しで私たちを支えてくださった皆さまに、改めて深く感謝申し上げます。

日々の中で与えられる幸せに感謝しながら、今度は自分たちが誰かに何かを与えられる存在にな

る——そのような大人であることが、私たちの目指す新しい日常の形です。本日の「はたちのつどい」を新たな出発点として、私たちは一歩ずつ歩み続けます。周囲への感謝を忘れず、どんな時も支え合い、誰かの力になれる未来を築いていきます。式典の開催にご尽力いただきました関係者の皆さまに感謝申し上げるとともに、周囲への感謝を忘れずに大人としての自覚を持ち、社会の役に立てよう努めていくことをお誓いし、誓いの言葉とさせていただきます。

代表 廣江 慎宥（結城南中学校出身）